



2006  
(平成18年)

# まつざき

1

No. 500



新たな町づくりに向けて！

改革と新たな挑戦を胸に、大峠から富士山を臨む。

#### 主な内容

- ◆年始の挨拶……………P 2
- ◆町長所信表明……………P 3
- ◆町の財政事情……………P 4
- ◆サービス向上宣言……………P 5

# あけましておめでとうです。



町長 長澤 進  
町 深澤 進

町民の皆様、あけましておめでとございます。輝かしい平成十八年の新春を、皆様が心身ともにお健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年の町長選挙では皆様のご支援により、町長に再選いただき、改めて感謝申し上げます。地方自治体を取り巻く環境がいつそう厳しさを増す中、公約の実現に向け誠心誠意努めて参る所存です。

これからの町づくりにつきましては、できる限り皆様のご意見を伺いながら協働型社会の構築を目指していきたくと考えております。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。新年の挨拶といたします。



町議会議長 稲葉 昭宏

町民の皆様には、すがすがしく新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。皆様方には、日頃から議会に対する暖かいご理解と絶大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、当町も行政改革を断行し、行政のスリム化を図ってきました。本年も国からの財政支援の動向は非常に厳しい状況にあり、改革の推進は町の将来に関わる最重要課題となっております。

私も議会といたしましても、より豊かな住みよい町づくりを目指して、皆様方のご期待に応えるよう決意を新たにしておりますので、どうか本年も変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年の挨拶といたします。



消防団長 内田 址延

平成十八年の新春を迎え謹んでお慶びを申し上げます。皆様方には平素から消防団に對しまして格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を顧みますと建物火災は無く、田畑の枯草火災が二件と軽微に推移しましたが、一昨年に引き続き台風被害が発生し、自然の猛威をつきつけられた年でした。

我々消防団をとりまく環境も益々厳しくなっておりますが、時代のニーズに的確に対応し、一層の防災体制の強化を図り、皆様の付託に応える所存です。結びに、皆様方のご多幸と本年の無災害を祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。



平成6年生れ 山本尚輝くん  
(大沢)

六年生になるので、学校のリーダーとして学習や行事でがんばりたい。



昭和57年生れ 鈴木真澄さん  
(峰輪)

昨年出産したので、子育て、仕事と頑張つて楽しい一年にしたいと思います。



昭和33年生れ 斉藤多津子さん  
(松尾)

子供達の夢を応援しながらも自分の時間も大切に、友達の輪を広げていきたいと思っています。



昭和21年生れ 佐藤利明さん  
(桜田)

目まぐるしい社会情勢の変動の中で、これからも時間を見つけて、趣味の日曜大工や写真で松崎町のよさを写す事が出来たらと思います。



昭和45年生れ 黒子純子さん  
(岩地)

国家試験に合格して、看護師として人の役に立ちたいと思います。



昭和9年生れ 関 賢介さん  
(中区)

「なまこ壁や古い建物のある皆さんの故郷です。」と全国に情報発信していきたいね。

# 十二月定例会で所信表明

「これからの町づくり」



「でよいのか？」をキャッチフレーズとして、観光振興を始め、福祉、教育、防災対策の充実等を公約に掲げ、新たな町づくりに取り組んできました。

皆様方のご理解とご協力を頂きながら、精一杯努力してきたものの、国内外の政治経済をはじめとする社会情勢の厳しさは、一地方自治体では如何ともし難く、その結果は決して満足出来るものではありませんでした。

これまでの経過を再認識し、「改革と新たな挑戦」を旗印として、合併、行政改革、行政意識の改革等、新たな公約の実現に向け、努力する決意です。

## ◎市町合併について

今回の選挙を通じて、広域

合併の理念がほぼ受け入れられたものと思っています。再度賀茂広域圏をベースとした協議を進めて参る所存でありますので、皆様のご理解ご協力をお願いします。

## ◎行政改革について

これまで取り組んできた基本理念を貫き、これまで先輩諸氏によって培われて来た地域コミュニティを基に、行政と地域の連携による協働型社会の構築を目指し、行政のスリム化を図っていきます。

## ◎防災対策について

住民の生命財産を守るため行政が成すべきことは何か？今一度原点に戻り、対策を進めていきます。

津波対策には水門建設が必要不可欠です。南川につきま

しては、江奈地区の皆様の高い要望を受けて、建設に向けての取り組みが進められた結果、着工への目処がつかしました。また、那賀川河口水門につきましても、住民の皆様のご理解を基に、早期建設に向け、鋭意努力していきます。併せて津波ハザードマップやシミュレーションの作成、避難路・避難場所の整備等にも積極的に取り組めます。

## ◎教育・福祉について

次代を担う子供たちのために、教育環境の整備と福祉施策の充実を図ります。

松崎中学校は、耐震補強を行ない、付属設備の改修も併せて行います。

小学校の統合については、児童及び父兄の負担軽減を図るべく、必要となる諸施策の

検討を進めます。また、子育て支援策の充実を図るため、現行施策の見直しを行います。

## ◎観光振興について

新港湾、伊豆まつぎ荘を新たな核として、豊かな自然環境を活かした松崎らしさの創造を進め、主要産業である観光産業の活性化を図ります。

その他、広域事業につきましても、種々の問題を抱えており、今後の行政運営は、多くの課題が山積しておりますが、与えられた職責を全うすべく、全力を傾注してまいりますので、町民の皆様のご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

先の町長選挙で、町民の皆様のご支持を賜り、町長に再選頂き、心より感謝申し上げます。

今回の町長選挙では、合併や行政改革等、今までに無い政策論争となり、町の将来を問う非常に重要な選挙であったと思います。

私は、四年前に「このまま

# 平成17年度 町の財政事情を公表します

(平成17年9月30日現在)

歳入		上段：予算額	35億7,545万円	35億7,545万円	上段：予算額	歳出	
		下段：収入済額（収入率）	19億6,013万円	14億8,884万円	下段：支出済額（支出率）		
地方交付税	12億9,009万6千円 8億8,654万1千円 (68.7%)	九月末現在の人口 町民一人当たりの税金 町民一人当たり に支出されたお金 約十七万四千円 八、五七六 人 約五万七千円	総務費	6億2,971万6千円 2億2,221万2千円 (35.3%)			
町税	7億3,379万6千円 4億8,517万5千円 (66.1%)		衛生費	5億277万5千円 2億1,428万3千円 (42.6%)			
町債	4億230万円 0円 (0.0%)		民生費	4億8,901万円 2億3,295万5千円 (49.2%)			
国庫支出金	2億9,318万6千円 3,012万7千円 (10.3%)		公債費	4億6,982万9千円 2億3,295万5千円 (49.6%)			
県支出金	1億6,103万5千円 2,753万4千円 (17.1%)		教育費	3億5,121万7千円 1億6,736万5千円 (47.7%)			
諸収入	1億4,459万5千円 6,048万7千円 (41.8%)		土木費	3億1,360万7千円 2,911万4千円 (9.3%)			
繰越金	1億2,383万5千円 3億2,284万1千円 (260.7%)		商工費	2億1,270万9千円 1億265万3千円 (48.3%)			
繰入金	1億1,024万9千円 0円 (0.0%)		消防費	2億771万5千円 1億2,724万7千円 (61.3%)			
使用料及び手数料	9,805万9千円 3,521万7千円 (35.9%)		災害復旧費	1億8,525万6千円 5,006万4千円 (27.0%)			
その他	2億1,829万9千円 1億1,221万円 (51.4%)		その他	2億1,361万9千円 1億222万4千円 (47.9%)			

◆ 予算の執行状況  
平成十七年度上期の一般会計予算総額三十五億七千五百四十五万円のうち、収入済額は十九億六千十三万一千円で、執行率五十四・八%、支出済額は十四億八千八百八十四万四千円で、執行率四十一・六%となっております。

◆ 積立金・地方債の現在高  
本年度は、昨年度以上に財源の確保が厳しく、支出の削減に努めました。財政調整基金一億円の取崩しを予定しています。

財政調整基金や減債基金など十一基金の現在高は、十三億三百二十二万二千円で町民一人当たりでは、約十五万円となり、それぞれの目的に沿った運用がされています。

地方債（借入金）の現在高は、三十七億一千三百五十六万三千円で、町民一人当たりでは、約四十三万三千円になります。

平成十七年度では、山口松尾線拡幅事業・港湾改修事業・災害復旧事業などの各種施設整備事業の他減税補てん債、臨時財政対策債（赤字債）の借入れを予定しています。

◆ 財政運営について  
我が国の経済は、バブル崩壊後の負の遺産から脱却し、地域によってばらつきがみられるものの、国内民間需要中心の穏やかな回復が続くと見込まれます。

しかし、国が財源確保のために借金をする公債依存度は先進諸国の中では非常に高く、また、借金の返済や高齢化による諸経費の増加で、国の財政は硬直化してきています。

この状況は、当町においても同様で、歳入面では税収や施設入館料が減少し、民生費や借金の返済が大きく占め、財源確保が深刻な問題となっています。

町では、今後も歳入の増加が期待できない中で、港湾整備や中学校の耐震化事業、少子高齢化による医療・福祉関係費の増加等に対応していくため、事業評価の実施による歳出の削減に取組、限られた財源を有効活用し、健全な財政運営に努力を重ねてまいりますので、一層のご理解とご協力をお願いします。

# 松崎町役場 サービス向上宣言

職員が役場に来られない方の手続き等をお手伝いします

これまでにも、お仕事の都合、病気やケガ、自分で車の運転ができないことなどの理由により、役場まで来るのが大変な方で、お近くの役場職員に用事を頼んだ経験のある方もいらっしゃるかと思えます。

今後高齢化が進展し、就業場所が広域化していく中で、役場での申請等を職員に代行してほしいというニーズが高まっていくであろうと考え、松崎町役場ではサービス向上宣言として、職員が役場以外でも、証明の受領や申請の提出、税金等の納付などについて皆さんのお手伝いをしていきます。

職員が代行するにあたっては、必要な書類がありますが、代表的なものをまとめましたので、下記の表を参考にしてください。また、印鑑の登録など、ご本人でない即日対応ができない場合もあります。不明な点はお近くの職員にお気軽にご相談ください。あな

たのお宅のお近くの職員を  
存じない方は役場総務課まで  
お問い合わせください。  
総務課 四二―三九六三

用務の種類	証明の受領などを希望する方をお願いしたいもの
税金関係の証明書	ご本人の署名、押印のある委任状が必要です。 何年度の証明書が必要か、土地や建物についての証明の場合は「何番地の土地や建物か」を教えてください。
公図のコピー	必要な地番と枚数を教えてください。
税金などの口座振替の申し込み	金融機関名、口座名義人、口座番号、口座届出印が必要です。
戸籍関係謄・抄本など	ご本人の署名、押印のある委任状が必要です。 必要な方の本籍地、筆頭者名を教えてください。
印鑑証明	印鑑登録証が必要です。 世帯主名、必要な方の生年月日を教えてください。
住民票関係の証明書	ご本人の署名、押印のある委任状が必要です。 必要な方の住所地、世帯主名を教えてください。
水道や温泉の開始や休止の届出	申請書への署名押印が必要になります。
納付書による町税などの納付	納付書と納付書に記載された金額。 (督促状を受け取った方は督促状もお持ちください。)

※ここに掲げたものは一例ですので、その他に代行を依頼したい用事がありましたら、お気軽にご相談ください。

# 今年も記録更新!

十二月三日(土)、静岡市で、

「第六回しずおか市町村対抗駅伝競走大会」が行われ、前日の開会式では、石田和也君が参加選手を代表し、旗手に父・英雄さんを従え選手宣誓しました。

松崎町チームは、最後尾スタートというハンデにも負けず、昨年のタイムを二分近く短縮し、総合二十七位という好成績を残しました。来年の更なる飛躍に期待しましょう。



## 松崎町チーム：第6回市町村対抗駅伝競争大会結果

区間	選手名	区間距離	区間タイム	区間順位
1区	高見志穂	3.72 km	13' 11"	13
2区	船津弘貴	1.86 km	6' 27"	15
3区	石田英雄	5.26 km	17' 37"	11
4区	土屋龍之介	5.81 km	19' 46"	24
5区	森貴和子	4.34 km	18' 56"	30
6区	佐藤玖昭	3.76 km	12' 21"	4
7区	高見美喜	3.02 km	11' 40"	14
8区	高田毛毛	4.67 km	20' 11"	24
9区	石田和也	4.31 km	14' 35"	9
10区	斉藤克巳	5.44 km	20' 13"	31
総合			2 : 34' 57"	27
トラック	石田達也	1,500m	5' 09" 32	11



草薙競技場で行われた1,500m走

# 第二十二回 松崎町史跡めぐり駅伝大会



十二月十一日(日)、「第二十二回松崎町史跡めぐり駅伝大会」が開催され、小学生十三チーム、中学生二十二チームの百七十五人が参加しました。

大会当日は駅伝には絶好のコンディションになり、選手達は沿道の声援を受けながら町内の史跡を中継点にタスキを繋ぎ、ゴールを目指しました。

## 第22回 松崎町史跡めぐり駅伝大会区間賞

区間	部門	学年	氏名	記録
第1区	小学生	男子	中川小6年 船津弘貴	7'17"(新)
		男子	松崎小6年 石田達也	7'18"(新)
	女子	三浦小6年 渡辺美由紀	8'37"	
		中学生	男子 中学3年 石田和也	6'26"(新)
第2区	小学生	男子	中川小6年 島田光平	7'05"
		女子	松崎小6年 桐山智江	7'56"
	中学生	男子	中学3年 佐藤功平	6'28"
		女子	中学3年 永谷晃子	7'26"
第3区	小学生	男子	三浦小6年 高橋和仁	7'30"(新)
		女子	松崎小5年 山本玲奈	8'16"
	中学生	男子	中学2年 土屋文貴	6'59"
		女子	中学2年 桑原亜美	7'52"(タイ)
第4区	小学生	男子	中川小6年 伊東龍之介	6'59"(新)
		女子	松崎小5年 山本真弓子	7'59"
	中学生	男子	中学3年 佐藤玖昭	5'56"
		女子	中学3年 佐藤史織	7'37"
第5区	小学生	男子	中川小6年 山崎成歩	7'36"
		女子	松崎小5年 杉山未佑	8'54"
	中学生	男子	中学3年 高橋裕也	6'54"
		女子	中学2年 斉藤清香	7'59"

## 〔優勝チーム〕



小学生男子の部  
中小軍団



小学生女子の部  
SMILY 55



中学生男子の部  
快速野郎



中学生女子の部  
来い!  
ハーゲンダッツ

# 松崎文芸

俳句

大いちよう山懐の菩薩様

夏目和子

短日や火元注意と子のメール

吉岡うた子

登下校見守り咲くや枇杷の花

稲葉菊恵

「ただ今」の声待つ灯し日の短か

斎藤みつ子

セーターに編んで野山の錦かな

清水高子

吾が里に心静かに初時雨

山本武男

曲げてみる千大根に陽のぬくみ

稲葉文字

風紋に朝日の積もる海小春

細矢金治

狐火を語りてくれし星の祖母

鈴木すみ江

短日や峡の湯泉宿の早灯

小林忠男

暮早し峡黒々と沈み居り

佐藤享

広間より小間が恋しい冬座敷

松田美智子

冬山に餅をかへす選挙戦

小林一男

暮早し星の煌きお伽の夜

土屋規矩子

短日や下校促す童歌

依田ふじ枝

# まちのびろいっ!

松本市安曇区から  
親善訪問団来町

町をにぎやかに

西豆地域の  
未来を考える

十二月三日から四日にかけて、松本市安曇区の親善訪問団四十一名が来町し、町内施設の見学や温州みかん狩りを楽しみました。

十二月四日から一月九日まで、松崎町商工会青年部主催の「光のピカイチ（牛原山クリスマスイルミネーション）」が開催されています。

十二月五日（月）、西豆地域人材育成推進協議会主催の「西豆地域の未来を考える講演会」が開催されました。

松本市と合併しても、今までの絆を大切にしていきたいと、旧安曇村の皆さんと松崎町の交流事業を継続して実施しているもので、参加者はめったに味わえない伊豆の味覚や風景を堪能しました。

町をもっと明るくもっと元気にしよう企画されたもので、今年で七回めになります。町中のクリスマスイルミネーションコンテストも併せて開催され、町内あちこちで光のショーが展開されました。

中高一貫教育の推進と地元に残る次世代の人材育成について考えよう企画されたもので、地元で活躍する斉藤文彦氏、奥田俊夫氏に伊豆の魅力と未来像について話していただき、改めて地元の魅力について考えました。



## 交通安全

平成十七年暮、松崎警察署恒例の年末特別警戒出陣式に出席しました。

同じ時刻に、松崎警察署管内の交通安全協会、交通安全対策委員会、安全運転管理協会、交通指導員の皆さんが、交通安全のぼりを持ち、交通安全グッズを配布するなど、運転者や歩行者に交通安全、事故防止の啓発活動を実施しました。

私は、パトカーに同乗して松崎警察署管内を巡回しましたが、非常に冷たい中にも関わらず、松崎、仁科、宇久須の各交通要所で多くの皆さんが「交通安全にご協力ください」と走行中の車両や歩行者に呼びかけていました。

パトロール中ふと思いついたのは、当町出身の朝比奈さんの詩集「あなたに問う交通安全」の一節でした。

交通事故は

あなたの心にひそむ

悪魔のしわざ

誰の心にも

必ず住んでいる

あなたにも心当りがある

自分の非常識が

他人の命を

自分の命を止める

というものです。

年のあらたまる平成十八年は運転者に意識改革を訴え、「交通事故0」の年にしたいと思った次第です。

松崎町長

深澤 進

### 町長室からこんにちは ④9



# 21世紀 松崎町三つの実践運動「あいさつ・返事・後しまつ」

## 町の人口と世帯

(平成17年12月1日現在)  
( )内は前月比

総人口	8,565人 (± 0人)
男	4,080人 (± 0人)
女	4,485人 (± 0人)
世帯数	3,147戸 (- 1戸)
転入	20人
転出	15人
出生	8人
死亡	14人

## 町の交通事故

平成17年12月15日現在  
( )内は前年対比

人身事故	42件 (- 2)
物損事故	125件 (-11)
死者	0人 (± 0)
傷者	57人 (- 2)

◎適量は個人差もありますが、一日、日本酒なら一〜二合、ビールなら大瓶一〜二本、ウイスキーならダブル一〜二杯まで。  
◎週に2日は飲まない(休肝)日を作る。空腹で飲まない。

### アルコールと上手につきあうには…

◎飲酒の機会の多い人は、血液検査を受けてみましょう。肝機能は主にGOT、GPT、γ-GPTの値を見ます。

◎自覚症状は「体がだるい」「右わきが張って重い」「食欲がない」「黄疸」などありますが、初期にはほとんど現れません。

### アルコール性肝障害をチェック!

アルコールドリンク性肝障害は、初期であればしばらく禁酒することで、肝臓の状態を元の健康な状態に戻すことができますが、注意を怠ると、肝硬変に進行します。

アルコールドリンク性肝障害は、初期であればしばらく禁酒することで、肝臓の状態を元の健康な状態に戻すことができますが、注意を怠ると、肝硬変に進行します。

### 保健師だより

### 適正飲酒を心がけましょう!

## おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
峰	佐藤 律江	96	進
峰輪	細田 恵一郎	80	道 明
指川	佐藤 不二夫	92	聖 人
宮内	小林 よし江	84	義 文
東区	土屋 政子	85	守
西区	鈴木 とみ子	90	茂 樹
江奈3	稲葉 壽一	75	正 治
山口	五井 野トシイ	82	吉 一
松尾	酒井 良一	77	咲 子
八木山	佐藤 ひな	78	悦 夫
指川	菊池 しげの	91	洋一郎
江奈2	吾妻 和子	72	船津 恵子

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

## ◎町職員の退職者(12月31日付)

助 役 白 井 文 義 総務課総務係 高 橋 由 美

## 戸籍だより

(11月分)

## おめでとうございます(出生)

地区	氏名	性別	保護者
野田	喜 志	男	田 中 秀 志
道部	悠 月	男	山 本 成 久
江奈3	歩 武	男	田 所 重 喜
峰輪	陽	男	渡 邊 悟
峰	奈 央	女	山 本 貴 一
北区	愛	女	石 田 良
峰輪	美 羽	女	大 胡 田 雄 三

### 学校ひろば

(55)

### 松崎小学校

☎ 四二一〇〇四九

## ある日突然

十二月七日、十時頃、校舎二階の四年生の教室では緊迫した空気が流れていました。外部から侵入した若い男と授業担当者が教室の入り口で押し問答をしていました。

「失礼ですが、学校に何か御用でしょうか。」  
「用がないと来てはだめか。」  
男の声は強まり、子供の表情は硬くなります。男はぶつぶつぶ言っていて視線も定まりません。子供たちは授業担当者の指示で開いている入り口から廊下に逃げ出します。異変に気付いた隣の組の授業担当者が設置されていたインターホンで校内に異変を知らせ子供たちの一斉避難が始まりました。

導を受けました。玄関が定時に一斉に閉められ、外来者は職員室で身分証明のカードをもらうようになっている本校でも、不審者の突然の侵入の可能性を否定できません。

花咲く人通りの少ない小道が、子供の優しい心を培った時代から、子供を狙う犯罪者を喜ばす道になる時代になってきました。

子供たちの安全を守るため地域全体の目を今学校は必要としています。



通学路の見回りなどを行ってくれる地域ボランティアの方です

広報まつさき

二〇〇六年一月一日発行  
第五〇〇号

〒420-0166 静岡県賀茂郡松崎町宮内三〇一ノ一  
☎(054)421-1396 FAX(054)421-3183

発行 静岡県松崎町  
印刷 (株)文寿堂印刷所

編集 総務課